

「八女市教育の日」 生徒会三役が活躍！

11月2日(水)、市内の各中学校・義務教育学校後期課程の生徒会役員が、市内の各小学校・義務教育学校前期課程の5年生に向けて、オンラインで各中学校・義務教育学校後期課程の紹介を行いました。

このイベントが、生徒会三役が取り組む最初のイベントであり、事前に台本づくりやリハーサルなどを行って生徒会三役は本番に臨みました。当日は、見崎中学校の魅力を生市内の小学校に広めるとても良い機会となりました。生徒会三役の皆さんは、緊張しながらも見崎中の良さを十分にアピールしました。

八女地区駅伝競走大会健闘しました！

11月10日(木)、八女地区駅伝競走大会が、筑後広域公園で開催されました。暖かい陽気の中、出場選手は精一杯走ってタスキをつなぎました。応援の生徒たちも一緒になって走りを盛り上げ、男子見崎A8位・見崎B24位、女子1区区間賞さんという立派な結果でした。

大会に向けて朝練習で黙々と走っている姿は、見崎中全体に活気を与えていました。毎日、朝早くから学校へ送り出されていた保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。



英語スピーチコンテスト素晴らしい発表でした！

11月12日(土)、南筑後地区中学生英語スピーチコンテストが、柳川市で開催されました。本校からは、課題の部(暗唱)に、1年 さんが、課題「I have a Dream」で、スピーチ(自由の部)に、2年 さんが、題「Who I want to be」、3年 さんが、題「My Dream」で出場しました。

3人の発表は、どの発表も素晴らしく、今までの練習の成果が十分に発揮されていました。来年もまた、多くの出場希望者が出ることを期待しています。



たくさんの本に囲まれています!!

秋の読書推進月間にちなんで、さまざまな取組が見崎中図書館で実施されています。「図書館で今日はどんな友と会えるかな。」(※友とは本のこと)ぜひ、見崎中図書館で多くの友と出会って下さい。



地域学校協働活動、地域貢献しています!

一昨年、昨年に引き続き、地域学校協働活動の一環として11月20日(日)に各行政区で開催された「空き缶・空きびん回収キャンペーン」に多くの生徒が参加しました。特に3年生は、中学校最後のボランティア活動として、積極的な参加が数多く見られました。

子どもたちは、「ゴミ拾いをして地域がきれいになったのでよかったです。」「自分の住んでいる地区に貢献出来てよかったです。」などの感想を持ち、自分たちが地域の一員として役に立っているという「自己有用感」を高めていました。お世話をしていただいたコーディネーターや、行政区長様はじめ地域の方々に感謝申し上げます。



小中一貫教育研究発表会、充実した授業でした!

11月25日(金)、小中一貫教育研究発表会が川崎小・忠見小・見崎中の三校で開催されました。当日は、八女市教育委員会から教育長はじめ教育委員の方々や、市内・市外の先生方が数多く参観されました。参観後の感想には、子どもたちが集中して授業に取り組んでいたことへのお褒めの言葉や、三校が義務教育学校開校に向けて着実に小中一貫教育に取り組んでいることへの敬意の言葉がつつられていました。

【全体会でのスライドから】

【授業の様子】

コミュニティ・スクールと小中一貫教育

意義

コミュニティ・スクールと小中一貫教育は極めて親和性が高い取組です。コミュニティ・スクールは、学校と地域をつなぐ仕組みですし、小中一貫教育は、小・中学校の児童生徒間、教職員間をつなぐ取組であり、いずれも児童生徒に多様な者との関わりを持たせたいという願いが共通にあると言えます。また、コミュニティ・スクールの観点からすれば、小中一貫教育は地域の支援を小・中学校で断絶させない仕掛けとも言えます。(略)

中学校区を単位として小・中学校がネットワークを作り、教職員が互いに支援し合う体制を作ることによって、地域住民や保護者が学校を信頼し、課題を共有し、学校を支援する活動が充実する。その意味では小中一貫教育とコミュニティ・スクールは一体的に推進する意義が大きいものと言えるでしょう。

『小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引』
(平成28年12月26日、文部科学省)

